

高知市口腔保健支援センター 令和5年度 事業計画

事業名	口腔保健支援センター運営事業				歯科疾患予防事業				医歯薬連携推進事業	
	口腔保健検討会	歯科口腔保健関係者への支援	歯科専門職への支援		障がい児・者等への支援	歯科保健啓発事業	フッ化物応用推進事業	口からはじめる食育推進事業		歯周病予防保健指導
			庁内歯科担当者	地域歯科衛生士						
目的	地域の状況に応じた歯科口腔保健施策を取り組むにあたって各関係機関の意見を反映する	すべてのライフステージに通じた歯科保健について一体的に取り組むため、庁内各部署、関係機関等の歯科保健施策へ歯科専門職の視点から支援を行う	庁内の歯科口腔保健に関する業務における部署に配置された歯科専門職への支援を行う	地域保健に携わる歯科衛生士の業務に関する検討を行い、資質向上をめざす	高齢者、障がい者福祉における歯科に関する相談へ対応し、歯科保健に関する啓発、支援を行う	かかりつけ歯科医をもち定期的に口腔健康管理をするとともに歯科疾患予防のための知識と方法を普及・啓発する	フッ化物応用について広く普及啓発するとともに、保育園や学校等におけるフッ化物洗口実施に向けての支援を行うことによりフッ化物の活用を普及する	小学生、中学生の歯肉炎を予防するために、小中学校での歯科保健指導を定着させるとともに、乳幼児からの口腔機能育成についての取組を実施する	歯周病と全身との関係について健康教育や啓発を行い、歯周病予防の必要性を普及するとともに、かかりつけ歯科医を持つことを推進する	歯周病と全身疾患の関連について、広く市民に周知するために、医科、歯科、薬科の連携体制を構築する
対象者	メンバー 地域の保健、医療、社会福祉、労働衛生、教育、その他の関係者	関係各課、保育園・幼稚園・認定こども園 小・中・義務教育・特別支援学校等	母子保健・高齢者支援課の歯科保健担当職員(臨時歯科衛生士、保健師等)	高知市の歯科保健業務に携わる地域歯科衛生士	障がい児・者 通院困難な高齢者施設、事業所等	市民	市民、幼児健診受診者 学校・保育園・幼稚園関係者	小学校(23校実施希望) 中学校(4校実施希望) 小学生歯みがき大会(市立小学校8校) 児童クラブ(36クラブ実施予定) 保育園・幼稚園等関係者	市民 (健康講座や特定健診、量販店での健康相談参加者など)	歯周病と生活習慣病に関わる医療・保健関係者
内容	●口腔保健支援センターでの取組を進めていくために、各関係機関の代表から意見を伺い、センターの取組の参考とする(年1回)	●庁内の口腔保健に関連する部署との調整 ●むし歯予防、歯肉炎予防、口腔機能育成のための支援 ●庁内や保育園・幼稚園関係者対象の学習会開催(口の機能と発達、むし歯予防など)	●歯科口腔保健担当者会(月1回) 口腔保健支援センターのスタッフとの意見交換、情報提供	●地域歯科衛生士業務連絡会(年1回) 乳幼児健診、相談業務に関する指導内容の確認、意見交換、情報提供など ●口腔機能育成研修会人材育成(年1回)	●訪問歯科診療や通院の紹介、日常の口腔ケアに関する助言など ●職員歯科医師・歯科衛生士による訪問などへの対応 ●口唇口蓋裂児への支援(母子地区活動と連携) ●ひまわり園歯科健診(年2回)と保護者学習会 ●施設、事業所などにおいて健康教育や口腔衛生指導等	●歯と口の健康週間 ●市役所本庁舎の啓発スペースで食育をテーマに普及啓発 ●県事業「いい歯の表彰」など ●啓発イベントでの普及啓発 ●わくわく健康フェスタ～すべての人に健康を～(SDGs 関連イベント)健康増進課で実施 歯科：口の機能チェック	●フッ化物応用についての健康教育 ●1.6健：フッ化物塗布体験 ●むし歯予防フォローアップ事業 ●子育て支援センター、保育園、学校での歯科保健指導での健康教育 ●フッ化物洗口の実施にむけた支援 ●実施意向調査(5月～6月) ●関係者への説明(園長会等) ●保育園や学校等への支援(職員や保護者への説明会、実施指導、実施状況の確認) ●継続施設へのきめ細かな支援(訪問、相談対応)	●高知学園短期大学の学生教育と連携し希望する小学校での健康教育を実施 ●健康教育をきっかけに学校での取組を支援する ●健康教育による児童の保健意識や行動変容をアンケートで評価 ●全国小学生歯みがき大会 ●DVD視聴による健康教育 希望があり学園短期大学学生が日程の合うところには学童をサポート(予定) ●児童クラブでの健康教育 口呼吸、かむこと、お口の機能について、夏休み期間中に健康講座を実施 ●保育園等での啓発 ●保育所職員を対象に口腔機能育成についての講話(保育幼稚園課と相談) ●口の機能、あいうべ体操実施支援について周知(希望があった園に対応) ●園だより等での啓発	●女性健診での保健指導 ●特定健診や結果説明会での啓発 ●保険医療課主催の結果説明会での個別指導 ●協会けんぽが実施する特定健診受診者への周知(職域との連携) ●母子保健事業での啓発 ●離乳食教室 ●パパママ教室 ●普及啓発 ●健康講座の実施(市民対象出前講座、企業等と連携した健康講座) ●いきいき健康チャレンジと連携した取組(応援講座、量販店等での啓発) ●機会を捉えての普及啓発 ●関係機関、関係団体等との連携した社会環境づくり	●医歯薬連携協議会の開催 ●多職種連携のための取組 ●学習会の開催 ●パンフレットを活用した連携 ●医歯薬関係者評価アンケート

年間スケジュール

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
口腔保健支援センター運営	●口腔保健検討会											
	●歯科口腔保健関係者への支援 ●庁内各部署への支援：事業実施 (通年)											
	●歯科口腔保健担当者会(庁内歯科専門職への助言・情報提供) 月1回											
	●地域歯科衛生士業務連絡会											
	●歯科相談(訪問、来所、電話相談)：随時実施 ●訪問口腔衛生指導											
	●口蓋裂支援(奇数月、療育福祉センター) ●ひまわり園歯科健診7月 ●ひまわり園保護者学習会 ●ひまわり園歯科健診1月 ●口蓋裂療育相談会(療育福祉センター)											
歯科疾患予防	●いい歯の表彰「親子」 ●いい歯の表彰「熟年者」											
	●1歳6か月児健診(年39回)(希望者へのフッ化物塗布) , ●3歳児健診(年41回)(フッ化物の啓発：パンフレット配布)											
	●むし歯予防フォローアップ事業(年20回)(歯科保健指導、希望者へのフッ化物塗布)											
	●フッ化物洗口への支援(フッ化物洗口意向調査実施(5月～6月)、関係者、保護者への学習会開催、学校、保育園、園医、校医などからの相談への対応、助言) ●フッ化物応用啓発：子育て支援センター等で啓発(15か所)											
	●口からはじめる食育推進事業 学校での健康教育(6・7月、9・10月) 児童クラブ健康講座(7・8月) 保育園等での啓発(希望に応じて)											
	●女性健診(個別指導) ●わくわく健康フェスタ ●女性健診(個別指導) ●女性健診(個別指導) ●女性健診(個別指導)											
	●いきいき健康チャレンジと連携した啓発(量販店での健康相談参加者へ指導)											
	●国保特定健診結果説明会(歯科保健指導：8/16、9/4、9/27)											
	●健康講座(随時) 歯周病と全身疾患の関係、オーラルフレイル予防、備えてあんしん食と口腔ケア(災害)											
	●母子事業で啓発(講義の中で説明、お口の健康チェック票配布) 離乳食教室、パパママ教室											
医歯薬連携推進事業	●委託契約 ●医歯薬連携協議会の開催 ●医歯薬関係者評価アンケート ●研修会(医歯薬関係者) ●実施報告											

令和5年度事業計画（歯科関係分）

事業名	健康増進課			母子保健課							基幹型地域包括支援センター			後期高齢者 広域連合
	女性健康診査	成人歯周病検診	健康教育・健康講座	妊産婦・子育て相談はぐくみ	健康講座（地域子育て支援センター）	離乳食教室	妊婦歯科健康診査	1歳6か月児健診	3歳児健診	むし歯予防フォローアップ事業	かみかみ百歳体操地域展開	口腔ケア健康講座	かみかみ百歳体操インストラクター養成講座	後期高齢者歯科健診
目的	健康診査の機会のない女性の健康の保持や増進を図るため、女性特有の疾患の予防や早期発見、早期治療につなげる 〔歯科健診〕 ・ 歯科健診をきっかけに歯や口の健康に関心を持ち、歯科受診をすることで、かかりつけ歯科医の普及を図る	全身疾患と関連がある歯周病を早期に発見し、定期的な歯科受診につなげるきっかけづくりとする	市民の健康増進を図る	子どもの発達段階に合った育児ができるように支援、また妊娠期の健康管理や出産・育児ができるように支援する 【歯科】 子どもの発達段階に応じた歯科保健行動の習慣化の支援と妊娠期の口腔管理についての助言を行う	【歯科】むし歯予防や口の機能の発達についての知識を得て育児に役立てることが出来るように支援する 【歯科】 口の機能の発達に合わせた離乳食をすすめることができるよう支援する	養育者が乳児の発育発達を理解し、離乳食の進め方や基本的な調理方法について学び、気構えることなくやってみようという意識を持つ 【歯科】 口の機能の発達に合わせた離乳食をすすめることができるよう支援する	妊娠期には歯周病に進行しやすく、歯周病が重症化することから、早期に歯周疾患を発見し、治療に繋げることで安心安全な出産を支援する	精神運動発達などの心身障害、その他の疾病及び異常があれば早期に適切な対応に繋げる 養育困難で支援が必要な人を早期に支援に繋げる 【歯科】 歯科疾患の早期発見・予防に対する助言を行うとともに、かかりつけ歯科医をもち、予防のために歯科受診することやフッ化物の活用についての啓発を行う	1歳6か月児健診の結果、むし歯ハイリスクとなった児がむし歯予防のための生活習慣や歯科保健行動をとれることができるようになる	かみかみ百歳体操の地域での実施を支援する	気道感染予防としての口腔ケアについて健康教育を行う	かみかみ百歳体操の地域展開、口腔ケア健康講座を実施するインストラクターを養成する	誤嚥性肺炎等の口腔機能低下の予防を図り、また歯・歯肉の状態や口腔清掃状態等をチェックすることにより、後期高齢者医療の被保険者の健康を保持・促進し、QOLの向上を目指す	
対象者	20歳から39歳	40、50歳、60歳（年度末年齢）	市民	乳幼児と保護者、妊婦	地域子育て支援センターの依頼に応じて実施	離乳期の児をもつ養育者	母子健康手帳交付した市民 ・妊娠期間中に1回受診可能 ・安定期(16~23週)の受診を勧める	1歳6か月から2歳未満 [1歳5~6か月頃に通知]	3歳4か月から4歳未満 [3歳3~4か月頃に通知]	・1歳6か月児健診で02型と判定された児。 ・むし歯があり歯科受診にむけての支援や保健指導が必要である児 ・その他指導が必要と判断された児	いきいき百歳体操をおおむね6か月以上実施している市民で取り組む意向のあるところ	かみかみ百歳体操実施会場	高知市内で行動できる歯科衛生士	前年度75歳年齢到達者【受診券一斉送付対象者】 歯科健診の希望者（一斉送付対象者以外）
内容	●歯周病検診マニュアル2015に準じる歯周病検診および口腔衛生指導 ●高知市歯科医師会委託による集団方式 ●年4回(木PM) ●内科、子宮頸がん検診と一緒にメニューとして歯科健診実施	●県内統一の広域歯科健診 ・県歯科医師会（実施は個別歯科医療機関）と実施市町村（代表市町村がとりまとめ）による集合契約 ●実施期間 R5.4.1~R6.2.17 ●自己負担 無料	●広聴広報課窓口の出前講座として「本当は怖い歯周病！～歯周病と全身の関わり～」 「オーラルフレイル予防」「備えて安心！食と口腔ケア」について募集	●保健師、栄養士、歯科衛生士、助産師の相談 ●3か所（西部健康福祉センター、東部健康福祉センター）で開催（毎月2か所で開催）	●地域子育て支援センターの育児講座で歯科衛生士が講話や相談を行う。（15か所予定）	●各発達段階に応じた離乳食の進め方やポイント等の講義を行う。その後、相談があれば応じる。 ●歯科衛生士は口腔機能についての講義と個別の相談を担当 ●3か所で開催 ・あんしんセンターは月1回 ・保健福祉センター、東部健康福祉センターは各年3回	●成人歯周病検診とともに実施する県内統一の広域歯科健診 ●高知県成人歯科健診実施マニュアルに基づく歯周病検診 ※受診券を母子健康手帳交付時に併せて交付	●年39回実施 火PM 36回、日AM 3回 〔歯科健診〕2診体制 ●希望者へのフッ化物歯面塗布	●年41回実施 水PM 38回、日AM 3回 〔歯科健診〕2診体制 ●受診者全員に「フッ素でむし歯予防」パンフレット配布	●年20回実施予定（水13:00~13:15、15:45~16:30） ●歯科健診、むし歯予防のための生活習慣および歯科保健行動の確認、フッ化物歯面塗布、歯科受診へのつなぎ ●来所が不可で、かかりつけ歯科医のいない児は、歯科医院宛の「歯科健診後の診察のお願い」を発行	●いきいき百歳体操の実施場所として、かみかみ百歳体操の実施の要望があったところへ技術支援 ●開始時：3回 3か月、6か月、1年後にフォロー ●必要に応じて継続支援	●かみかみ百歳体操新規会場の1年後および追加支援時に打診し、受講希望の会場にて口腔ケアの健康講座を実施	●全4回の研修会と、地域の会場の見学 9/10、10/10/15、11/19 *2回は、高知県リハビリテーション専門職等活用事業令和5年度高知県歯科衛生士会「地域歯科保健研修会」との合同開催	●実施主体：広域連合 ●自己負担 無料 ●受診回数 1回 ●実施期間 R5.10~R6.2末 ●検査項目 歯の状態、口腔衛生状態、口腔内清掃の状況、義歯の使用状況、咬合の状態、咀嚼力評価、舌機能評価、嚥下機能評価、歯周組織の状態、その他、問診等